

国際新署名「核兵器のない世界を」を広げよう



岡山県原水協通信

2010年1月28日 No112
原水爆禁止岡山県協議会
700-0981 岡山市西島田町4-25
TEL086-244-4526 (F)805-6172
kenmin@po5.oninet.ne.jp

倉敷水島

公民館協議会役員会で取り組み決まる

1500世帯 3000人を対象に署名

倉敷市水島の水島学区公民館支館協議会(会長・大谷隆治氏)は、学区をあげて「核兵器のない世界を」署名に取り組む方針を確認しました。

これは水島在住の県原水協平井事務局長が大谷会長に申し入れし、1月23日の役員会で取り組みが承認されたものです。

水島学区公民館は水島小学校区を単位に19の町内会、1500世帯、3000人が住んでいます。2月13日の町内会長の集まりで方針が提起され取り組みが始まります。

水島学区は倉敷医療生協発祥の地、民医連・協同病院が地域の住民と密接にかかわり、地域住民の命の砦として信頼をあつめています。

署名は力になるの？

倉敷市職労 駅頭宣伝で市民と対話

倉敷市職労は1月25日、核兵器廃絶の街頭署名行動を行いました。NPT 再検討会議には県自治労連から5名が参加しますが、うち2名が倉敷市職労から参加します。多くの署名を2人に託そうと、1月25日今年最初の街頭署名行動を JR 中庄駅前で行いました。行動には7名が参加しました。

午後6時からの行動でしたが、学校帰りの大学生、高校生や、帰宅中の人々に声をかけ署名を訴えました。1時間で93筆が寄せられました。

高校生が署名していると、偶然先生が通り「何の署名がよく見てしないと」と生徒に寄ってきました。先生に説明すると自分も署名し、生徒と一緒にカンパもしてくれました。また「この署名は意味があるのですか?」という問いかけもあり、「1人ひとりの署名が集まれば核兵器をなくす大きな力になる」ことを説明。「それなら」と署名に応じてくれる場面もありました。また「アメリカもだが北朝鮮はどうなる?北朝鮮の核兵器はなくなるの?」という問いかけに、「アメリカがなくなれば北朝鮮にも大きく影響する。動かなければ変わらない」という会話の中で署名に応じてくれました。また「次は一緒に呼びかけをしたい」という女性もありました。

新見 3500筆の目標を確認

新見原水協は1月25日、理事会を開き「核兵器のない世界を」署名を地域で市民の10%、3500筆を集めようと意思統一しました。

この日の会議には市職労、平和委員会、年金者組合、新婦人、共産党と大佐原水協の6団体の代表6名が参加しました。

会議では新見市で人口10% 3500筆の署名を集めることや、当面2月14日の医療生協バレンタイン行動にあわせた宣伝署名行動を行うことなど確認しました。

カレーを売って派遣資金に

倉敷医療生協ではNPTに4名派遣します。いま職場では120万円の派遣資金を集める活動が盛んに行われています。26日にはカレー200食をうり、5万円の収益。全体で目標の半分60万円が集まっています。



中央が代表の一人 下須賀香奈子さんです



原告の川中優子さん

岡山の闘いは続いています。

支える会4回総会

原爆定認定訴訟結審前集会に参加を

1月30日(土)Pm2:00- 岡山市勤労者福祉センター

2月16日結審、5月ごろ判決という日程です。なんとしても勝訴を勝ち取る重要な山場を迎えました。皆さんの参加で裁判闘争を勝利させましょう。